

株式会社津田、国内の豚熱清浄化に向けて イノシシ用豚熱経口ワクチンの製造を開始

～共立製薬株式会社、塩野香料株式会社の3社でワクチンの安定供給を目指す～

株式会社津田（本社：熊本県八代市、代表取締役社長：田村 勇喜、以下「当社」）は、安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業「いのしし用国産 CSF ワクチンの開発」等の農林水産省の事業を活用し、野生イノシシ用豚熱経口ワクチンを共立製薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高居 隆章、以下「共立製薬」）および塩野香料株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：塩野 太一、以下「塩野香料」）と共同で開発、このたび製造を開始しました。この3社共同での製造により、国産豚熱経口ワクチンの安定供給を目指します。



2018年9月、岐阜県で26年ぶりとなる豚熱が発生して以降、2025年10月までに24都県で約43.6万頭の飼養豚が殺処分されています。この感染拡大の一因には、豚熱に感染した野生イノシシから飼養豚に伝播した可能性が考えられています。

そのような中、農林水産省は、飼養豚での豚熱まん延を防止するための措置の一つとして、豚熱経口ワクチンを散布して野生イノシシに摂食させることで、養豚農場への豚熱感染リスクを低減させる取り組みを行っています。

豚熱経口ワクチンを確実に摂食させるためには、イノシシを誘引する工夫が不可欠です。そこでエコフィードの利用に取り組む当社は、豚熱生ワクチンを製造販売する共立製薬および香料で社会課題の解決に取り組む塩野香料と連携し、以下の役割で国産豚熱経口ワクチンの製造、安定供給に取り組めます。

- 共立製薬：ワクチン液の製造及び生分解性素材の小袋へ分注
- 塩野香料：イノシシの嗜好性に基づいた誘引香料の開発・提供
- 津田：イノシシ誘引香料を練りこんだベイト材にワクチン小袋を入れて成型、製品化

今後も当社は、国内の豚熱清浄化に寄与し、持続可能な畜産業の実現に向けて取り組んでまいります。

【豚熱について】

豚熱ウイルスにより起こる豚・イノシシの熱性伝染病で、強い伝染力と高い致死率が特徴です。感染した豚の唾液や涙、糞尿との接触などにより感染が拡大しますが、適切なワクチン接種によって予防できます。世界各国に分布する豚熱は、北米、オーストラリア、スウェーデンなどでは清浄化を達成しています。人に感染することはない、仮に豚熱にかかった豚の肉や内臓を食べたとしても、人体に影響はありません。なお、ASF（アフリカ豚熱）とは、全く別の病気です。

参考：[農林水産省「豚熱（CSF）について」](#)

【株式会社津田について】

弊社の社是には「自然環境の維持と保全を目的とした事業を行う。」を明記しております。また、故津田昭彦前社長は「国や一次産業従事者が困っている課題を解決する事が(株)津田の存在意義である。」との考えを持っておりました。本事業は、会社の理念に一致する事業で、前社長が長年培ってきたエコフィード※製造の知見・技術を活かし、専用製造施設を設置して野生イノシシ用豚熱経口ワクチン製造を可能にしました。

名称 : 株式会社津田

代表者 : 代表取締役社長 田村 勇喜

会社設立 : 1964年10月

資本金 : 1,000万円

事業内容 : 廃棄物中間処理・収集運搬業、バイオマスエネルギー事業、肥料および飼料の製造・販売

URL : <https://tsuda-eco.jp/>

※エコフィードとは

「エコ（環境に優しい、節約）」と「フィード（飼料）」を合わせた造語です。食品工場で発生する副産物や売れ残り、調理くずなどを再利用して製造された家畜用飼料を指します。食品リサイクルの推進だけでなく、飼料自給率の向上にも貢献する取り組みです。

【共立製薬株式会社について】

1955年創業。「動物と人の進む道を創る」をミッションに掲げ、動物医療のリーディングカンパニーとして、犬・猫用医薬品や畜水産動物用医薬品などの開発、製造、販売、輸出入をしています。

名称 : 共立製薬株式会社

代表者 : 代表取締役社長 高居 隆章

会社設立 : 1955年5月

資本金 : 5,500万円

事業内容 : 動物用医薬品などの開発・製造・販売・輸出入

URL : <https://www.kyoritsuseiyaku.co.jp/>

【塩野香料株式会社について】

1808年創業。「香りで人と文化をはぐくむ」を使命に、食品・化粧品香料や医薬品中間体・原薬の開発・製造・販売・輸出入を行っています。

名称 : 塩野香料株式会社

代表者 : 代表取締役社長 塩野 太一

会社設立 : 1929年12月7日

資本金 : 3億100万円

事業内容 : 香料・化成品の開発・製造・販売・輸出入

URL : <https://shiono-koryo.co.jp>

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社津田 執行役員兼企画開発室長 愛宕（アタゴ）

電話 : 0965-37-1871 (代) mail : atago@tsuda-eco.jp